



2008年漁業センサス

海面漁業調査

海面漁業地域調査票

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、過去1年間で記入する箇所と、過去5年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。過去5年間の場合は、**平成15年1月1日から平成19年12月31日までの5年間について記入**してください。

【統計調査員】 氏 名： 電話番号：	月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。
---	--

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	客体番号	市区町村名	客体名
	-	-	-		

I 生産条件

1 漁場環境の変化

- (1) 漁業協同組合の管轄区域内における過去5年間（平成15年1月1日～平成19年12月31日）の漁業権の放棄面積について、年次別（暦年）に記入してください。

漁業権の放棄がない場合は、次ページの「2 遊漁の状況」に進んでください。

		万	千	百	十	(m ²)
平成15年	101					
平成16年	102					
平成17年	103					
平成18年	104					
平成19年	105					

- (2) 上記の漁業権放棄の原因について、当てはまる番号すべて○で囲んでください。
また、そのうち、主な原因について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

埋め立て						その他
港湾・漁港の建設	道路建設	宅地造成	工業用地造成	その他		
原 因						111
1	2	3	4	5	6	
主 な 原 因						112
1	2	3	4	5	6	

当てはまる番号をすべて○で囲みます。

当てはまる番号を一つ○で囲みます。

2 遊漁の状況

- (1) 過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）の漁業協同組合の管轄区域内における漁業協同組合と遊漁関係団体と連携している取組の有無について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	取組あり	取組なし
121	1	2

「取組なし」の場合は、Ⅱへ進んでください。

「取組あり」の場合は、(2)にもお答えください。

- (2) 取組の具体的な内容について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。
(漁業協同組合単独の取組は除きます。)

	資 源 保 護				資源増殖		環 境 保 全			そ の 他	
	体 長 規 制	禁 止 区 域 の 設 定	採 捕 時 期 等 の 規 制	そ の 他	稚 魚 等 の 放 流	そ の 他	海 岸 清 掃	藻 場・干 潟の 造成・ 管理	漁 場 清 掃	そ の 他	
131	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

「その他」の場合は、具体的に記入してください。

Ⅱ 活性化の取組

- 1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合については、それぞれに同じ人数を記入してください。

		万 千 百 十 (人)				
漁 業 体 験	141					
魚 食 普 及 活 動	142					
そ の 他	143					

- 2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数（来場者数）について記入してください。

		施設数	年 間 利 用 者 数 万 千 百 十 (人)				
水産物直売所	151					0	0

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
内水面漁業調査

内水面漁業経営体調査票Ⅰ
(個人経営体用)

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

【統計調査員】 氏 名： 電話番号：	月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。
---	---

〔事務処理欄〕

区分コード

都府県 (支庁)	市区町村	漁業地域	調査区	漁業集落	客体番号	湖沼番号
市区町村名		漁業地域名	湖沼名			

I 世帯について

1 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。(人)

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

		すべての世帯員				うち、満14歳以下の世帯員			
世帯員番号	性別	1	2	3	4	1	2	3	4
701	男								
702	女								

2 家としての専業・兼業

(1) 当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

世帯員番号	専業	兼業	
		漁業が主	他が主
711	1	2	3

兼業の場合は、過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）の収入が多い方を「主」としてください。

4 漁業を行った人

満15歳以上の世帯員（平成5年10月31日午前零時までに生まれた人）のうち、過去1年間に漁業を行った人をもれなく記入してください。

や、経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人です。

世帯員番号	名前 (経営主(本人)との 続き柄やABC等の 記号でもかまいません。)	平成20年11月1日現在の満年齢														男女の別	
		15 歳	20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	65 歳	70 歳	75 歳以上	男	女	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	
731	経営主	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	
732	漁業を行った人	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	
733		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	
734		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	
735		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	
736		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	
737		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	
738		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	

3 自家漁業の後継者の有無
当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	有	無
721	1	2

後継者とは、過去1年間に漁業を行った人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
現在、自家漁業を行っていないなくてもかまいません。

→ (2) 過去1年間の漁業以外の仕事について、
当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	自 営 業 勤 め
712	1 2

(3) 民宿を行っている場合は、過去1年間の延べ
利用者数を記入してください。

民 宿	713	万 千 百 十 (人)
-----	-----	-------------

過 去 1 年 間 に し た 仕 事												
自家の湖沼漁業	うち、 陸上作業	自家養殖業	自家の湖上作業と内水面養殖業の作業日数	自家漁業以外の自営業	共同経営の漁業の仕事	雇われて漁業の仕事	雇われて漁業以外の仕事	過去1年以内に漁業を始めた人	日数が最も多い仕事	方 日数の多い		
										自家漁業	ほかの仕事	
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
当てはまる人に○印			(日)	当てはまる人に○印					下はまの を記す	当番 の記入	いずれかに○印	
										1	2	
										1	2	
										1	2	
										1	2	
										1	2	
										1	2	
										1	2	
										1	2	

作業日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 1日のうち湖上作業と養殖業の両方の作業を行っても1日と数えます。
- ・ なお、海面及び河川の漁業と湖沼漁業の陸上作業は含めません。

- 1 : 自家漁業
2 : 自家漁業以外の自営業
3 : 共同経営の漁業の仕事
4 : 雇われて漁業の仕事
5 : 雇われて漁業以外の仕事

湖沼で漁業（採捕又は養殖業）を行った場合は、このページから記入してください。行っていない場合は、6ページへ進んでください。

II 湖沼漁業

1 過去1年間の湖上作業に雇った人数を記入してください。(人)

		男		女	
計	201				
15～19歳	202				
20～24歳	203				
25～29歳	204				
30～34歳	205				
35～39歳	206				
40～44歳	207				
45～49歳	208				
50～54歳	209				
55～59歳	210				
60～64歳	211				
65～69歳	212				
70～74歳	213				
75歳以上	214				

2 家として、過去1年間に湖上作業を行った日
数を記入してください。

(目)

221

家として、湖上作業を行った日数の数え方

- ・ 1人の世帯員が湖上作業を行った場合は、その日数を記入します。
- ・ 1日のうちに、2人以上の世帯員が一緒に又は別々に湖上作業を行っても1日と数えます。

3 漁業種類

(1) 過去1年間に湖沼漁業において行ったすべての漁業種類に○印を記入してください。そのうち、販売金額が最も多かったものの一つは「①」としてください。

(2) 過去 1 年間に行ったすべての地方選定漁業種類について○印を記入してください。

網漁業	底 び き 網 ・ 船 び き 網	231	
	刺 網	232	
	定 置 網	233	
	投 網	234	
	そ の 他 の 網 漁 業	235	
その他の漁業	釣 ・ は え 縄	236	
	採 貝 ・ 採 藻	237	
	籠 類	238	
	そ の 他 の 漁 業	239	
養殖業	魚 類 養 殖	240	
	そ の 他 の 養 殖	241	

[illegible]

4 魚種

(1) 過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む）したすべてのものに○印を記入してください。そのうち、販売金額が最も多かったものの一つは「①」としてください。

魚	こ	い	251	
	ふ	な	252	
	あ	ゆ	253	
	う ぐ い ・ お い か わ		254	
	わ	か さ ぎ	255	
	さ け ・ ま す 類		256	
	し	ら う お	257	
	う	な ぎ	258	
	は	ぜ 類	259	
類	そ の 他 の 魚 類		260	
貝類	し	じ み	261	
	そ の 他 の 貝 類		262	
動水物類	え	び 類	263	
	あ	み 類	264	
	そ の 他 の 水 産 動 物 類		265	
そ の 他			266	

(2) 過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む）したすべての地方選定魚種について○印を記入してください。

[illegible]

5 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収獲物を含む）の販売金額について、当てはまる番号を一つ
○で囲んでください。

さい。	販売金額なし	10万円未満	10万	30万	50万	100万	300万	500万	1,000万	2,000万	5,000万	1億以上
			＄	＄	＄	＄	＄	＄	＄	＄	＄	
271	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

6 漁船

(1) 過去1年間に使用した漁船について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りた漁船も含めます。)

	無動力漁船	漁船 船外機付船	動力漁船
281	1	2	3

(2) 使用した漁船のうち、11月1日現在
で持っている隻数を記入して下さい。
(借りている漁船は含め、貸している
漁船は含めません。) (隻)

無動力漁船	282		
船外機付漁船	283		
動力漁船	284		

(3) 使用した動力漁船の合計トン数を記入してください。

湖沼及びその他の内水面において、養殖業を行った場合は、6～7ページを記入してください。行っていない場合は、ここで終わりです。

Ⅲ 内水面養殖業

1 過去1年間の養殖業に雇った人数を記入してください。

		(人)					
		男			女		
計	301						
15～19歳	302						
20～24歳	303						
25～29歳	304						
30～34歳	305						
35～39歳	306						
40～44歳	307						
45～49歳	308						
50～54歳	309						
55～59歳	310						
60～64歳	311						
65～69歳	312						
70～74歳	313						
75歳以上	314						

2 過去1年間の収穫物(養殖業)の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	10万円未満	10万	30万	50万	100万	300万	500万	1,000万	2,000万	5,000万	1億以上
321	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

3 養殖種類

(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に施設面積、使用面積を記入してください。
そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

施設面積
所有(借入を含む。)するすべての施設面積

使用面積
通常使用している面積
(魚類を放養していない施設は除く。)

			施設面積 万 千 百 十 (m ²)	使用面積 万 千 百 十 (m ²)	販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入
食 用 種 苗 用	に じ ま す	331			
	そ の 他 ま す 類	332			
	あ ゆ	333			
	こ い	334			
	ふ な	335			
	う な ぎ	336			
	す っ ぽ ん	337			
	海水魚種(ひらめ等)	338			
	そ の 他	339			
	ま す 類	340			
観 賞 用	あ ゆ	341			
	こ い	342			
	そ の 他	343			
	錦 ご い	344			
真 珠	き ん ぎ よ	345			
		346			

(2) 過去1年間に行ったすべての地方選定養殖種類について○印を記入してください。

地方選定養殖種類名	地方選定養殖種類番号	○印欄

4 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。
そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

真珠養殖の場合は、「養殖池数」の欄に区画漁業権の数を記入してください。

			養殖池数 (網いけす数、養殖池の区画数) (面)	養 殖 面 積 万 千 百 十 (m ²)	販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入
池 中 養 殖	止 水 式	351			
	流 水 式	352			
	循 環 式	353			
た め 池 養 殖		354			
網いけす養殖		355			
そ の 他 養 殖		356			

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、電話番号の記入をお願いします。
電話番号：



2008年漁業センサス
内水面漁業調査

内水面漁業経営体調査票Ⅱ
(会社・団体用)

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅱ（会社・団体用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

【統計調査員】	月 日 ()
氏 名 :	午前・午後 時ごろに
電話番号 :	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

都府県
(支庁)

市区町村

漁業地域

調査区

漁業集落

客体番号

湖沼番号

組織区分

- 2 : 会社
3 : 漁業協同組合
4 : 漁業生産組合
5 : 共同経営
6 : その他

市区町村名

漁業地域名

湖沼名

事業所名

湖沼で漁業（採捕又は養殖業）を行った場合は、このページから記入してください。行っていない場合は、4ページへ進んでください。

I 湖沼漁業

- 1 過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）の湖上作業の従業者数を記入してください。

		(人)		
		男	女	
計	201			
15～19歳	202			
20～24歳	203			
25～29歳	204			
30～34歳	205			
35～39歳	206			
40～44歳	207			
45～49歳	208			
50～54歳	209			
55～59歳	210			
60～64歳	211			
65～69歳	212			
70～74歳	213			
75歳以上	214			

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

(目)

221			
-----	--	--	--

- ### 3 漁業種類

- (1) 過去1年間に湖沼漁業で行ったすべての漁業種類に○印を記入してください。そのうち、販売金額が最も多かったものの一つは「①」としてください。

- (2) 過去1年間に行ったすべての地方選定漁業種類について○印を記入してください。

網 漁 業	底 び き 網 ・ 船 び き 網	231	
	刺	網 232	
	定	置 網 233	
	投	網 234	
	そ の 他 の 網 漁 業		235
そ の 他 の 漁 業	釣 ・ は え 縄	236	
	採 貝 ・ 採 藻	237	
	籠	類 238	
	そ の 他 の 漁 業		239
養 殖 業	魚 類 養 殖	240	
	そ の 他 の 養 殖		241

[illegible]

4 魚種

(1) 過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む）したすべてのものに○印を記入してください。そのうち、販売金額が最も多かったものの一つは「①」としてください。

魚	こ	い	251	
	ふ	な	252	
	あ	ゆ	253	
	う ぐ い ・ お い か わ		254	
	わ	か さ ぎ	255	
	さ け ・ ま す 類		256	
	し	ら う お	257	
	う	な ぎ	258	
	は	ぜ 類	259	
類	そ の 他 の 魚 類		260	
貝類	し	じ み	261	
	そ の 他 の 貝 類		262	
動水 物 類産	え	び 類	263	
	あ	み 類	264	
	その他の水産動物類		265	
そ の 他			266	

(2) 過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む）したすべての地方選定魚種について○印を記入してください。

[illegible]

5 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収獲物を含む）の販売金額について、当てはまる番号を一つ〇で
囲んでください。

さい。

販売金額なし	10万円未満	10万円	30万円	50万円	100万円	300万円	500万円	1,000万円	2,000万円	5,000万円	1億以上	
271	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

6 漁船

(1) 過去1年間に使用した漁船について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りた漁船も含めます。)

	無動力漁船	漁船外機付船	動力漁船
281	1	2	3

(2) 使用した漁船のうち、11月1日現在
で持っている隻数を記入して下さい。
(借りている漁船は含め、貸している
漁船は含めません。)

無動力漁船	282		
船外機付漁船	283		
動力漁船	284		

(3) 使用した動力漁船の合計トン数を記入してください。

湖沼及びその他の内水面において、養殖業を行った場合は、4～5ページを記入してください。行っていない場合は、ここで終わりです。

Ⅱ 内水面養殖業

1 過去1年間の養殖業の従業者数を記入してください。

		(人)			
		男		女	
計	301				
15～19歳	302				
20～24歳	303				
25～29歳	304				
30～34歳	305				
35～39歳	306				
40～44歳	307				
45～49歳	308				
50～54歳	309				
55～59歳	310				
60～64歳	311				
65～69歳	312				
70～74歳	313				
75歳以上	314				

2 過去1年間の収獲物(養殖業)の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	10万円未満	10万	30万	50万	100万	300万	500万	1,000万	2,000万	5,000万	1億以上
3 2 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

3 養殖種類

(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に施設面積、使用面積を記入してください。
そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

施設面積
所有(借入を含む。)するすべての施設面積

使用面積
通常使用している面積
(魚類を放養していない施設は除く。)

			施設面積 万 千 百 十 (m ²)				使用面積 万 千 百 十 (m ²)				販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入
食	に	じ	ま	す	331						
	そ	の	他	ま	す	332					
	あ			ゆ	333						
	こ			い	334						
	ふ			な	335						
	う		な	ぎ	336						
	す	っ	ぽ	ん	337						
用	海水魚種(ひらめ等)				338						
	そ		の	他	339						
	ま		す	類	340						
種	あ			ゆ	341						
	こ			い	342						
	そ		の	他	343						
苗	錦		ご	い	344						
	き	ん	ぎ	よ	345						
真				珠	346						

(2) 過去1年間に行ったすべての地方選定養殖種類について○印を記入してください。

地方選定養殖種類名	地方選定養殖種類番号	○印欄

4 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

真珠養殖の場合は、「養殖池数」の欄に区画漁業権の数を記入してください。

			養殖池数 (網いけす数、養殖池の区画数) (面)	養殖面積 万 千 百 十 (m ²)				販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入
池 中 養 殖	止 水 式	351						
	流 水 式	352						
	循 環 式	353						
ため池養殖		354						
網いけす養殖		355						
その他養殖		356						

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者： 電話番号：



2008年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業地域調査票
平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

【統計調査員】	月 日 ()
氏 名 :	午前・午後 時ごろに
電話番号 :	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

都府県
(支庁)

市区町村

水系

小水系

客体番号

漁協種類コード

1 : 河川
2 : 湖沼
3 : 養殖

市区町村名

客体名

I 組合員数

11月1日現在の漁業協同組合の正・准組合員数について記入してください。

(人)

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

正 組 合 員	101				
准 組 合 員	102				

II 生産条件

1 漁場環境

(1) 11月1日現在に漁業協同組合の管轄区域内にある河川・湖沼関連施設について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	えん 堰	てい 堤	うち、 魚道つき	魚礁・魚 巢ブロッ ク	産卵場
111	1		2	3	4

堰堤… 水流をせき止めたり、調節したりするために、河川の途中や湖沼の出入り口に設けられた仕切り。
魚礁・魚巢ブロック… 河川や湖沼に自然石やブロックを人為的に投入、あるいは設置された水産動植物の生息場。
産卵場… 水産動植物の産卵を行う場所として、禁漁区の設定、水性植物の保護・造成、河床の整備、浮産卵礁の設置及び堆積物の除去等を行っている区画。

(2) 過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に漁業協同組合の漁場環境改善への取組について当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	種 苗 生 産 ・ 放 流	中 間 育 成	保 護 水 面 の 管 理	産 卵 場 の 造 成 管 理	魚 道 の 管 理	魚 つ き 林 の 造 成	植 樹 活 動 以 外 の 動	河 川 ・ 湖 沼 の 清 掃 活 動
121	1	2	3	4	5	6	7	8

魚つき林… 水面に対する森林の陰影、投影、魚類等に対する養分の供給、水質の汚濁防止等の作用により魚類のすむところや繁殖を助ける目的で設けた林。ただし、魚つき保安林として指定された魚つき林は除く。

植樹活動… 森林がもたらす栄養分に富んだ水の安定供給、保水機能、良質の土砂の供給等により魚介類等を保育する目的で山に木を植え、その保育作業をすることをいう。

(3) 過去1年間に漁業協同組合の生産した種苗の種類について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

放流等のために行う中間育成や
蓄養は除きます。

131	さ け ・ ま す 類								あ	こ	ふ	そ
	さ く 河 性			陸 封 性								の
	し ろ ざ け	さ く ら ま す	そ の 他	に じ ま す	あ ま ご	や ま め	い わ な	そ の 他	ゆ	い	な	他
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

(4) 過去1年間に漁業協同組合の放流したものについて、数量を記入してください。

				百 十 千 万 万 万 (尾)			
さ け ・ ま す 類	さ く 河 性	し ろ ざ け	141				
		さ くら ます	142				
		そ の 他	143				
	陸 封 性	に じ ま す	144				
		あ ま ご	145				
		や ま め	146				
		い わ な	147				
		そ の 他	148				
あ		ゆ	149				
こ		い	150				
ふ		な	151				
う		な ぎ	152				
そ の 他 の 魚 類			153				

				千 百 十 万 万 万 万 (粒)			
わ か さ ぎ 卵	154						
そ の 他 の 卵	155						

				千 百 十 (kg)			
貝	類	156					

2 遊漁の状況

(1) 過去1年間に漁業協同組合の遊漁承認証の発行枚数について記入してください。

遊漁承認証の対象魚種が複数魚種の場合は、それぞれの対象魚種に記入してください。

(例) あゆ、やまめ及びこいの複数魚種を対象とした遊漁承認証を過去1年間に100枚発行した場合は、あゆ欄に100枚、ます類欄に100枚及びこい・ふな類欄に100枚とそれぞれに記入してください。

		ま す 類				あ ゆ				こい・ふな類				わ か さ ぎ				そ の 他			
		万 千 百 十(枚)				万 千 百 十(枚)				万 千 百 十(枚)				万 千 百 十(枚)				万 千 百 十(枚)			
遊 漁 承 認 証	年 間	171				172				173				174				175			
	漁 期 間	176				177				178				179				180			
	1 日	181				182				183				184				185			

(2) 過去1年間に漁業協同組合の遊漁者への啓発・普及活動の取組について当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	ポスター、パンフレットの作成	講習会の開催	その他の啓発・普及活動
191	1	2	3

Ⅲ 活性化の取組

1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動を一体で実施した場合には、それぞれに同じ人数を記入してください。

		参 加 人 数			
		万 千 百 十(人)			
漁 業 体 験	201				
魚 食 普 及 活 動	202				
そ の 他	203				

2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数（来場者数）について記入してください。

	施設数	年間利用者数			
		万 千 百 十(人)			
水 産 物 直 売 所	211				0 0

調査はここで終わりです。

ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
流通加工調査
魚市場調査票
平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「魚市場調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年1月1日から平成19年12月31日までの1年間について記入**してください。

【統計調査員】	月 日 ()
氏 名 :	午前・午後 時ごろに
電話番号 :	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	客体番号

市場種類コード

1:中央
2:地方
3:その他

開設者コード

1:地方公共団体 4:会社
2:漁協 5:個人
3:漁連

市区町村名

漁業地区名

事業所名

ここから記入してください



- 1 魚市場の中で水揚げ又は搬入された漁獲物を卸売りするために使用できる売場の最大面積を**m²単位**で記入してください。

万 千 百 十 (m²)

101					
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

2 11月1日現在の魚市場に所属する水産物卸売業者と水産物買受人の業者数を記入してください。

		千 百 十 (業者)			
水産物卸売業者数	111				
水産物買受人数	112				

水産物買受人とは、水産物卸売業者から買い受ける仲卸業者及び売買参加者です。

魚市場内の複数の卸売業者に、同一の買受人が登録している場合は、魚市場としての買受人数を記入し、重複させないでください。

3 魚市場における過去1年間（平成19年1月1日～12月31日）の取扱高について、数量欄に水産物取扱数量を、金額欄に水産物取扱金額を記入してください。

		万 千 百 十 (トン)			
数 量	総 数	121			
	うち、活魚	122			
	水 揚 量	123			
	搬 入 量	124			
	うち、輸入品	125			

数量は、過去1年間に魚市場へ上場された水産物（活魚、生鮮品、冷凍品、加工品）の数量です。

また、第1次水揚量（内水面漁業、養殖量による生産品を含む。）のほか、他の漁業地域からの搬入量及び輸入品も含めます。

		億 千万 百万 十万 (万円)			
金 額	総 額	126			
	うち、活魚	127			
	うち、輸入品	128			

金額は、数量欄で記入した、魚市場に上場された数量に対応する総金額を記入してください。

4 11月1日現在で魚市場において、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	海 水 殺 菌 装 置	碎 氷 ・ 製 氷 機	脱臭装置、排ガス処理装置	水 産 加 工 機 器	そ の 他
131	1	2	3	4	5

（海水殺菌装置）

海水の殺菌・滅菌を目的とした装置。

（碎氷・製氷機）

氷がけ等、魚市場内で使用する氷を製造するための装置。

出荷用保冷車や漁船の船艙に積むための氷のみを製造する目的の装置は含めません。

（脱臭装置、排ガス処理装置）

建物内の空気の清浄を目的とした装置。

（水産加工機器）

フィレマシーン、包装機などの水産物の一次加工、パック作業等を自動で行うための装置。

（その他）

上記以外で、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器。

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
流通加工調査

冷凍・冷蔵、水産加工場調査票

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

【統計調査員】 氏 名： 電話番号：	月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。
---	---

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区 都府県（支庁） 市区町村 漁業地区 客体番号

--	--	--	--	--

市区町村名

--

漁業地区名

--

事業所の形態コード

- 1:個人
2:会社
3:漁協、漁連、生産組合
4:水産加工組合、加工連
5:その他の組合
6:その他

--

事業所の区分コード

- 1:冷凍・冷蔵工場のみ
2:水産加工場のみ
3:両方

--

事業所名

--

I 事業所の概要

1 過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に事業所で営んだ事業について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

また、そのうち事業の収入が一番多かったものについて、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

冷蔵倉庫業とは、冷凍・冷蔵施設で**寄託品の保管を行う**事業です。

冷蔵倉庫業	水産加工業	漁業・養殖業	水産物卸売業	水産物仲卸（買）業	水産物小売業	その他の
1	2	3	4	5	6	7

当てはまる番号をすべて○で囲みます。



営んだ事業 101

当てはまる番号を一つ○で囲みます。



主とする事業 102

2 11月1日現在の事業所における従業者数を記入してください。

		千 百 十 (人)			
常時従業者	男	111			
	女	112			



うち、外国人	113				
--------	-----	--	--	--	--

		千 百 十 (人)			
その他	男	114			
	女	115			



うち、外国人	116				
--------	-----	--	--	--	--

従業者とは、以下の①～④のいずれかに該当する人をいいます。

- ① 個人事業主及び無給の家族従事者
- ② 常勤の役員
- ③ 雇用者（賃金・給与（現物給与を含む）を支給されている人）
- ④ 出向・派遣受入者

なお、実務にたずさわらない事業主、他の会社等へ出向・派遣している者及び研修生は含めません。

常時従業者とは、上記の①及び②に加え、③又は④のうち、以下の⑤～⑦のいずれかに該当する人をいいます。

- ⑤ 期間を定めずに従事している人
- ⑥ 1か月を超える期間を定めて従事している人
- ⑦ 平成20年9月と10月にそれぞれ18日以上従事した人

その他とは、常時従業者以外の従業者をいいます。

例：1か月以内の期間を定めて雇用されている人、日々雇用されている人、等

なお、臨時雇用、日々雇用の場合でも、常時従業者の⑦に該当する場合は、常時従業者に含めます。

うち、外国人には、常時従業者及びその他のそれぞれに含まれている外国人の人数を記入してください。

なお、技能実習制度（2年間）による場合は従業者に含めますが、外国人研修制度（1年間）による場合は従業者に含めません。

Ⅱ 冷凍・冷蔵工場

以下に該当する場合は、このページを記入してください。
該当しない場合は次のページへ進んでください。

主機10馬力（7.5kW）以上の冷凍・冷蔵施設を所有し、調査日前1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に水産物を低温保管した事業所、又は水産物の凍結作業を行った事業所が対象です。

なお、冷蔵倉庫業の他、水産加工場で所有する自家用冷凍・冷蔵庫で加工原料や製品を保管した場合も含めます。

1 事業所の冷凍・冷蔵庫の用途について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

201	営業用	自家用
	1	2

営業用とは、倉庫業法に基づき営業許可を受けた冷蔵倉庫で、水産物の保管に用いるものをいい、自営品のみを扱った工場であっても、倉庫業法に基づくものは含めます。

自家用とは、倉庫業法に基づかない冷蔵倉庫で、水産物の保管に用いるものをいい、寄託品を扱っている工場であっても、倉庫業法に基づかないものは含めます。

2 過去1年間に事業所の冷凍・冷蔵庫を利用した利用者について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

また、そのうち在庫量が一番多かった利用者について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	利用者	211	寄託品							
			漁業協同組合等	漁業者	水産加工業協同組合等	加工業者	卸売業者	買受人	その他の	自営品
当てはまる番号をすべて○で囲みます。	利用者	211	1	2	3	4	5	6	7	8
当てはまる番号を一つ○で囲みます。	主な利用者	212	1	2	3	4	5	6	7	8

漁業協同組合等には、漁業協同組合の他、漁業生産組合、漁業協同組合連合会を含めます。

漁業者には、個人の他、会社等の法人を含めます。

水産加工業協同組合等には、水産加工業協同組合の他、水産加工業協同組合連合会、その他の加工組合（事業協同組合、企業組合等）を含めます。

加工業者には、個人の他、会社等の法人を含めます。

3 事業所の冷凍・冷蔵庫の冷蔵能力（収容トン数）及び1日当たりの凍結能力をトン単位で記入してください。

冷蔵能力	221									
凍結能力	222									

（冷蔵能力の換算率） $1\text{m}^3 = 0.4\text{トン}$

以下に該当する場合は、このページ以降を記入してください。
該当しない場合はここで終わります。

Ⅲ 水産加工場

調査日前1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に、販売を目的として、水産物を原料として加工製造を行った事業所の方が対象です。

なお、漁業を営む事業所・世帯であっても、加工製造のための作業場等を有し、かつ専従の従事者を雇って加工製造を行っている場合も対象となります。

※ 水産加工品とは、水産動植物を主原料（原料割合で50%以上）として製造された食用加工品、飼肥料をはじめ、生鮮水産物を凍結した冷凍水産物のことです。

- 1 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、その種類ごとに生産量をkg単位で記入してください。

		生 産 量				
		301				
		万 千 百 十 (kg)				
冷凍水産物	①					
缶・びん詰	②					
寒 天	③					
油 脂	④					
ねり製品	かまぼこ類	⑤				
	魚肉ハム・ソーセージ類	⑥				
冷凍食品	⑦					
素干し品	⑧					
塩干品	⑨					
煮干し品	⑩					
塩蔵品	⑪					
く ん 製 品	⑫					
節 製 品	⑬					
その他の食用加工品	塩辛類	⑭				
	水産物漬物	⑮				
	水産物つくだ煮類	⑯				
	乾燥・焙焼・揚げ加工品	⑰				
	その他	⑱				
飼 肥 料	⑲					
焼・味付のり	⑳					

億 万 千 (百枚)

原料の板のりに換算した枚数を百枚単位で記入してください。

- 2 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、年間の販売金額が最も多かった種類を、上記1の番号①～⑳から一つ選んで記入してください。

年間販売金額第1位の水産加工品の種類	311	
--------------------	-----	--

- 3 過去1年間の事業所における水産加工品の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	100 万円 未満	100 万 〃	500 万 〃	1,000 万 〃	5,000 万 〃	1 億 〃	5 億 〃	10 億 円 以上
321	1	2	3	4	5	6	7	8

水産加工品以外の製品を販売している場合は、事業所の総販売金額のうち、**水産加工品のみ**の**販売金額**に該当する区分を○で囲んでください。

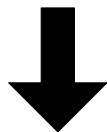
製造した水産加工品を**自社の他事業所へ加工原料として提供した場合**には、その分の金額は販売したものとして見積もってください。

- 4 過去1年間の事業所における原材料（水産動植物）の仕入れ状況について

- (1) 原材料に占める国産品の割合（重量ベース）について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

すべて 輸入 品	30 % 未 満	30 % 〃	50 % 〃	70 % 以 上	すべて 国 産 品	
331	1	2	3	4	5	6

2～6を選んだ方は(2)もお答えください。



- (2) 事業所における国産原材料の仕入れ先について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

漁 業 者	漁 業 協 同 組 合	そ の 他	
332	1	2	3

漁業協同組合には、漁業協同組合が開設する魚市場から仕入れた場合を含めてください。
漁業を営む事業所・世帯において、加工原料を自ら漁獲・収獲している場合は**その他**に含めてください。

5 製品製造の工程管理内容について

(1) 11月1日現在で、事業所におけるHACCP手法の採用状況について当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	採用している	採用していない
341	1	2

HACCP（ハシップ）手法
 とは、食品製造における原材料から加工、出荷に至るまでの各段階で「安全性に害を与える要因を分析」し「危害発生の防止の上で重要な管理を行うべきポイント」を監視・記録することで、食品の安全性を確保する衛生管理手法のことをいいます。

1を選んだ方は(2)もお答えください。

(2) HACCP手法を採用している理由について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

	製品の 高付加 価値化	事故等 のリス ク削減 のため	輸出先 の基準 を満た すため	そ の 他
342	1	2	3	4

調査はここで終わります。
 ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：

参 考

氏 名

2008年漁業センサス

海面漁業調査漁業経営体調査の〇〇〇

〇〇〇〇〇〇漁業センサス海面調査員に
任命する。

任期は平成 年 月 日までとする。

平成 年 月 日

知 事 印

注：1 〇〇〇〇〇〇〇〇には、「客体の把握に係る」又は「実査に係る」を記入する。

2 用紙の規格及び書式等は知事が定める。

(表)

	(調査名) 2008年漁業センサス海面漁業調査漁業経営体調査 (氏 名) この者は、上記の統計調査の〇〇〇〇〇に從事する 漁業センサス海面調査員であることを証明する。
有効期限 平成 年 月 日	

- 注：1 〇〇〇〇〇には、「客体の把握」又は「実査」を記入する。
 2 用紙の規格及び書式等は知事が定める。

(裏)

注意事項 1 この証票は、他人に貸与又は譲渡してはならない。 2 調査に従事するときは、この証票を携帯し、面接者の請求があったときは、いつでも提示しなければならない。 3 この証票を紛失したとき、又は、氏名に変更が生じたときは、直ちに発行者に届けでなければならない。 4 この証票の記載事項は、訂正しない。訂正したものは無効とする。 5 この証票は、任命期間が満了したとき、資格を失ったとき、又は発行者から返納を命じられたときは、直ちに発行者に返納しなければならない。 (照会及び連絡先) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (代表) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

氏 名

2008年漁業センサス
海面漁業調査漁業経営体調査の〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇漁業センサス海面調査員を
解任する。

平成 年 月 日

知 事 印

注：1 〇〇〇〇〇〇〇〇〇には、「客体の把握に係る」又は「実査に係る」を記入する。

2 用紙の規格及び書式等は知事が定める。

別 表

別表 1

都道府県名	漁 業 地 区 名
北海道	石崎 銭亀沢 宇賀 根崎 函館 小樽 室蘭 釧路東部 釧路 網走 留萌 苫小牧 宗谷 稚内 紋別 湾中 根室 歯舞 花咲 落石 登別 伊達 有珠 石狩 厚田 浜益 江良 清部 小島 松前 大沢 福島 吉岡 知内 木古 内 上磯 茂辺地 当別 東戸井 戸井西部 小安 恵山 古武井 尻岸内 日 浦 榎法華 大船 臼尻 安浦 川汲 尾札部 木直 鹿部 砂原 森 八雲 落部 長万部 江差 上ノ国 乙部 熊石 久遠 貝取潤 奥尻 瀬棚 太櫓 島牧 西島牧 寿都 蘭越 共和 岩内 孟 泊 神恵内 美国 積丹 古平 余市 増毛 小平 苫前 羽幌 天売 焼尻 初山別 遠別 天塩 幌延 猿払 浜頓別 枝幸 豊富 香深 船泊 杓形 仙法志 鬼脇 鴛泊 斜里 小清水 佐呂間 常呂 湧別 興部 雄武 豊浦 虻田 白老 虎杖浜 厚真 鶴川 門別 新冠 静内 三石 浦河 荻伏 冬島 様似 庶野 えりも 大樹 広尾 大津 厚内 昆布森 厚岸 浜中 散布 白糠 音別 野付 別海 標津 羅 臼
青森県	野内 青森 奥内 後潟 市川 八戸 南浜 三沢 関根浜 むつ 東平内 小 湊 西平内 蟹田 今別東部 今別西部 蓬田 平館 三厩 竜飛 鱒ヶ沢 赤 石 出来島 大戸瀬 風合瀬 深浦 舳作 岩崎 大間越 車力 脇元 十三 小泊 下前 野辺地 百石 横浜 泊 六ヶ所海水 六ヶ所 川内 大畑 奥戸 大間 石持 野牛 岩屋 尻屋 尻労 小田野沢 白糠 蛇浦 易国間 下風 呂 佐井 脇野沢 階上
岩手県	宮古 重茂 吉浜 越喜来 綾里 赤崎 大船渡 大船渡市内陸 末崎 久慈 久慈市内陸 広田 小友 米崎 高田 陸前高田市内陸 気仙町 釜石東部 釜 石 釜石市内陸 平田 白浜浦 唐丹 大槌 大槌町内陸 田老 大沢 山田湾 山田町内陸 織笠 船越湾 小本 岩泉町内陸 田野畑 田野畑村内陸 普代 種市 玉川 戸類家 宿戸 八木 小子内 有家 中野 野田 大浦
宮城県	仙台 田代島 石巻東部 荻浜 月浦 桃浦 小竹浜 佐須浜 渡波 沢田 石 巻 塩釜 浦戸東部 浦戸 大島 鹿折 気仙沼 松岩 階上 閑上 多賀城 岩沼 亘理 山元 松島 要害 東宮浜 代ヶ崎浜 吉田浜 花渚浜 菖蒲田浜 松ヶ浜湊浜 利府 河北 矢本 雄勝東部 雄勝湾 鳴瀬 宮戸 宮戸西部 北上 出島 女川 江島 寄磯 前網 鮫浦 谷川 泊浜 牡鹿 網地島 表浜 志津川 戸倉 大谷 本吉 唐桑 歌津
秋田県	秋田 秋田南 能代 本荘 北浦 畠 戸賀 船川 脇本 船越 岩館 八森 浜口 沢目 天王 若美 平沢 金浦 象潟 道川 西目
山形県	加茂 由良 豊浦 酒田 飛島 温海 念珠関 遊佐
福島県	久之浜 四倉 沼之内 豊間 江名 中之作 小名浜 小浜 勿来 原町 相馬 原釜 松川浦 磯部 広野 楢葉 富岡 大熊 双葉 請戸 新地 鹿島 小高
茨城県	川尻 日立 河原子 久慈 高萩 平潟 大津 勝田 磯崎 那珂湊 鹿嶋 大 洗 東海 十王 旭 鉾田 大洋 神栖 波崎

都道府県名	漁業地区名
千葉県	千葉 銚子 行徳 南行徳 船橋 布良 相浜 西岬 波左間 館山船形 牛込 金田 久津間 江川 中里 木更津 八日市場 海上 習志野 豊浜 川津 勝浦 勝浦西部 鵜原 興津 浜行川 大沢 市原 鴨川 江見 君津 富津 下洲 大佐和 天羽 浦安 袖ヶ浦 飯岡 光 野栄 白里 九十九里 成東 蓮沼 横芝 一宮 長生 白子 岩和田 御宿 大原 太東 富浦 富山 勝山 保田 白浜 千倉 丸山 和田 小湊 天津
東京都	千代田 中央 港 台東 墨田 江東 品川 大田 葛飾 江戸川 岡田 元町 泉津 野増 波浮港 利島 若郷 新島 式根島 神津島 神着 伊豆 坪田 伊ヶ谷 阿古 御蔵島 三根 大賀郷 末吉 中之郷 青ヶ島 父島 母島
神奈川県	鶴見 神奈川 西・中 磯子 金沢 川崎 横須賀 走水大津 鴨居 浦賀久比 里 久里浜 北下浦 長井 大楠 平塚 鎌倉 腰越 江の島片瀬 藤沢 前川 小田原 茅ヶ崎 小坪 上宮田 金田湾 松輪 毘沙門 宮川 通り矢 三崎 城ヶ島 二町谷 諸磯 小網代 初声 葉山 大磯 二宮 岩 真鶴 福浦
新潟県	南浜 松浜 新潟 五十嵐浜 柏崎 上海府 岩船 浦本 糸魚川 外海府 内 海府 内浦 羽吉浜 第一羽吉浜 両津 東浜 水津 吉井 直江津 聖籠 藤 塚浜 中条 間瀬 巻 出雲崎 寺泊 石地 柿崎 才浜 名立 筒石 能生 青海 親不知 市振 塩谷 山北 粟島浦 二見 稲鯨 西浦 相川 金泉南部 姫津 金泉 高千 外海府中央 佐和田 新穂 松ヶ崎 西三川 真野 小木 羽茂 素浜 赤泊
富山県	水橋 岩瀬 四方 高岡 新湊東部 新湊 経田 魚津 氷見 阿尾 藪田 宇 波 女良 滑川 黒部 石田 横山 吉原 飯野 朝日
石川県	金沢 北大呑 鵜の浜 七尾 小松 輪島 宝立 飯田 蛸島 狼煙 珠洲北部 橋立 塩屋 柴垣 一ノ宮 松任 根上 美川 高松 七塚 大崎 内灘 西 浦・西海 福浦 志雄 志賀 高浜 押水 田鶴浜 西湾 西岸 島西部 島東 部 穴水湾 甲 諸橋 門前 能都 姫 小木 松波
福井県	福井 敦賀 小浜 三国 北潟 河野 越前 越廼 三方 美浜 日向 高浜 大島
静岡県	清水 静岡 遠州浜松 湖面浜松 内浦 静岡 沼津 原 初島 熱海 網代 宇佐美 伊東 川奈 対島 田子浦 磐田 焼津 白浜 浜崎 下田 朝日 湖 西 城東 稲取 河津 竹麻 南崎 三坂 三浜 松崎 仁科 田子 賀茂 戸 田 土肥 蒲原 由比 大井川 御前崎 相良 地頭方 榛原 吉田 大須賀 浜岡 大東 浅羽 福田 竜洋 舞阪 新居 雄踏 細江 三ヶ日
愛知県	南 港 豊橋市外海 豊橋 半田 大浜 刈谷 西尾 三谷 竹島 形原 西浦 小鈴谷 常滑 鬼崎 大野 東海 知多 高浜 飛島 弥富 東浦 豊丘 大 井 片名 師崎 日間賀島 篠島 豊浜 内海 美浜 野間 武豊 衣崎 一色 味沢 栄生 佐久島 吉良 吉田 東幡豆 幡豆 御津 六連 神戸 田原 赤羽根 伊良湖岬 中山 小中山 福江 清田 伊川津 泉 宇津江

都道府県名	漁業地区名
三重県	白塚 津 米津 伊倉津 富洲原 富田 四日市 磯津 東大淀 村松 有滝 東豊浜 大湊 神社 一色 鹿海 松ヶ崎 獵師 大口 西黒部 松名瀬 東黒 部 城南 赤須賀 長太 下箕田 若松 白子 須賀利 尾鷲 大曾根 行野 九鬼 早田 三木浦 古江 曾根 梶賀 小浜 鳥羽 坂手 桃取 答志 和具 浦 神島 菅島 安楽島 浦村 石鏡 国崎 相差 畔蛸 千賀 堅子 甫母須 野 二木島 遊木 新鹿 磯崎 木本 伊曾島 大島 木曾岬 楠町 川越 河 芸 香良洲 三雲 下御糸 大淀 今一色 江 松下 田曾浦 宿浦 神原 五 ヶ所 中津浜 南勢船越 内瀬 迫間 礪浦 相賀 阿曾 慥柄 贅浦 奈屋 神前 方座 古和 錦 迫子 塩屋 檜山路 浜島 南張 畔名 名田 波切 船越 片田 布施田 和具 越賀 御座 鶴方 神明 立神 安乗 国府 甲賀 志島 的矢 渡鹿野 三ヶ所 飯浜 穴川 坂崎 紀伊長島 海野 道瀬 三 浦 白浦 島勝 矢口 引本 渡利 阿田和 井田 鶴殿
京都府	田井 成生 野原 小橋 三浜 舞鶴 舞鶴市内陸 栗田 宮津 溝尻 養老 宮津市内陸 岩滝 伊根 新井崎 朝妻 本庄 蒲入 伊根町内陸 宇川 竹野 間人 丹後町内陸 島津 網野 浜詰 網野町内陸 湊 久美浜町内陸
大阪府	西淀川 北 此花 港 大正 住吉 堺 堺市浜寺 春木 岸和田 泉大津 貝 塚 泉佐野 高石 岡田浦 樽井 尾崎 西鳥取 下荘 忠岡 田尻 淡輪 深 日 谷川 小島
兵庫県	神戸東部 東神戸 中央 兵庫 北 長田 須磨 垂水 西 大塩 的形 八木 白浜 妻鹿 阿成 飾磨 広畑 大津 網干 尼崎 東明石浦 明石浦 林崎 江井ヶ島 魚住 東二見 西二見 西宮 炬口 洲本 由良 芦屋 相生 津 居山 別府 尾上 坂越 赤穂 福浦 高砂 荒井 伊保 曾根 播磨 家島 坊勢 苅屋 岩見 播州室津 竹野 柴山 香住 浜坂 諸寄 居組 佐野 生 穂 志筑 津名町内陸 塩田 岩屋 森 淡路釜口 富島 浅野 育波 淡路室 津 一宮 五色 五色町内陸 浦 仮屋 東浦釜口 阿那賀 丸山 湊 西淡町 内陸 南淡 沼島 福良 南淡町内陸
和歌山県	加太 西脇 雑賀崎 田野浦 和歌浦 和歌川 布引 毛見浦 冷水浦 初島 箕島町 逢井 千田 御坊市 田辺 湊浦 新庄 三輪崎 新宮 塩津 戸坂 大崎 下津 田村 栖原 湯浅中央 唐尾 三尾 美浜町 比井崎 衣奈浦 小 引浦 大引 神谷 由良浦 南部町 印南町 堅田 白浜 日置 すさみ 串本 大島 須江 檜野 浦神 勝浦 那智 宇久井 太地 西向 古座 津荷 下 田原
鳥取県	鳥取 米子 内浜 境外浜 東 浦富 田後 網代 福部 酒津 浜村 夏泊 青谷 羽合 泊 北条 大栄 東伯 赤碕 日吉津 淀江 大山 名和 中山
島根県	松江 魚瀬 国府 浜田 長浜 浜田市内陸 津摩 出雲 出雲市内陸 益田 益田市内陸 島津屋・山谷 波根 久手 太田市内陸 柳瀬 鳥井 和江 五十 猛 安来 安来市内陸 江津 江津市内陸 佐香 平田市内陸 北浜 御津 恵 曇 野井 野波 加賀 大芦 森山 福浦 美保関 美保中央 笠浦 東出雲 八束 多伎 湖陵 大社 温泉津 仁摩 三隅 中村 西郷 布施 五箇 蛸木 津戸 都万 都万西部 海士 知々井 崎 御波 浦郷 黒木 知夫

都道府県名	漁業地区名
岡山県	朝日 西大寺 小串 岡山市 岡山市内陸 児島 大島 田之浦吹上 下津井 倉敷 玉島 黒崎 東児 玉野 日比 大島 笠岡湾 神島外 白石島 北木島 真鍋島 備前 伊里 日生 頭島 牛窓 邑久 寄島
広島県	矢野 船越 広島南 広島中 広島西 五日市 下蒲刈 仁方 広 阿賀 吉浦 忠海 竹原市 竹原市内陸 三原 三原市内陸 幸崎 浦島 山波 尾道 尾 道市内陸 吉和 歌浦 因島 田尻 鞆の浦 走島 水呑 松永 福山市内陸 田島 横島 大竹 阿多田島 廿日市 海田 坂 江田島 切串 東江 音戸 田原 早瀬 倉橋島 倉橋西部 蒲刈 大野 宮島 内能美 鹿川 三高 美能 沖 大柿 大原 深江 安芸津 早田原 安浦 川尻 豊浜 豊 瀬戸田 東 野 木江 大崎 向島 千年
山口県	吉母 蓋井島 吉見 安岡 下関 彦島 南風泊 六連島 王喜 王司 才川 長府 壇之浦 東岐波 床波 宇部岬 宇部 宇部市内陸 藤曲浦 山口 山口 市内陸 嘉川 佐山 大井湊 大井浦 大島 萩越ヶ浜 萩小畑 萩 玉江浦 三見 見島 宇津 櫛ヶ浜 徳山 徳山市内陸 戸田 富海 牟礼 三田尻 向 島 防府 防府市内陸 中浦 西浦 大道 野島 下松 岩国 岩国市内陸 通 津 柱島 小野田 高泊 光 牛島 通 仙崎 湊 長門市内陸 柳井湾 柳井 市内陸 伊保庄 阿月 平郡 富田 福川 新南陽市内陸 久賀 棕野 大島 東和 浮島 日良居 安下庄 和木 由宇 神代 大島 室津 上関 四代 祝 島 田布施 田布施町内陸 平生 大海 秋穂 阿知須 厚狭 埴生 湯玉 小 串 川棚 黒井 室津 栗野 阿川 島戸 肥中 特牛 角島 和久 矢玉 二 見 野波瀬 小島 黄波戸 津黄 立石 川尻 大浦 久津 久原 掛淵 伊上 宇田郷 阿武町内陸 奈古 江崎 田万川町内陸 須佐 須佐町内陸
徳島県	川内 渭東 徳島 北灘 北泊 堂浦 室撫佐 鳴門町 鳴門 里浦 小松島 和田島 福村 中林 大渦 橘 椿泊 伊島 今津 中島 伊座利 阿部 志和 岐 東由岐 西由岐 木岐 日和佐 牟岐 浅川 鞆浦 穴喰 長原
香川県	屋島 高松市東部 高松市瀬戸内 香西 下笠居 女木島 男木島 丸亀 本島 広島 小手島 王越 松山 坂出 与島 室本 観音寺 伊吹 鶴羽 津田 小田 鴨庄 志度 引田 白鳥 大内 内海 土庄中央 四海 北浦 大部 唐 櫃 家浦 甲生 池田 牟礼 庵治 直島 宇多津 多度津 白方 高見 佐柳 三野 大野原 栗島 志々島 詫間 大浜 箱浦 三崎 仁尾 豊浜
愛媛県	興居島 堀江 和気 高浜 三津 今出 桜井 今治 大浜 来島 宇和島 三 浦 遊子 蔭渕 下波 戸島 日振島 八幡浜 大島 多喜浜 垣生 垣生南 新居浜 大島 ひうち 西条 禎瑞 川の江 三島 寒川 伊予 北条 安居島 吉井 多賀 壬生川 河原津 土居 波方 小部 大西 菊間 津倉 渦浦 宮窪 伯方 魚島 弓削 生名 岩城 上浦 大三島 関前 野忽那 睦月 中 島 神浦 西中島 二神 上怒和 元怒和 津和地 松前 上灘 下灘 青島 長浜 磯津 川の石 有寿来 伊方 町見伊予灘 町見宇和海 瀬戸伊予灘 瀬 戸宇和海 三崎伊予灘 三崎宇和海 三瓶 明浜 吉田 岩松 北灘 下灘 内 海 御荘 南内海 東海 深浦 久良 西海 福浦

都道府県名	漁業地区名
高知県	高知市 御豊瀬 佐喜浜町 椎名 三津 高岡 室戸岬 室戸 吉良川町 羽根町 下山 伊尾木・川北 安芸 穴内 赤野 久枝 香西 浜改田 十市 新居 宇佐 土佐市内陸 深浦 池ノ浦 久通 大谷 野見 須崎 中村市 栄喜 小筑紫 大海 内外浦 宿毛 藻津 母島 弘瀬 鵜来島 布 下ノ加江 以布利 窪津 清水 三崎 下川口 貝ノ川 甲浦 野根 加領郷 奈半利町 田野町 安田町 芸西 赤岡町 岸本 手結 吉川村 春野町 春野町内陸 久礼 上ノ加江 矢井賀 志和 興津 佐賀町 伊田 上川口 入野 田野浦 小才角 才角 大浦 月灘 古満目 浦尻 柏島 一切 安満地 橘浦 泊浦 龍ヶ迫
福岡県	旧門司 大里 長浜 平松 馬島 藍島 戸畑 八幡東区 八幡西区 若松 脇之浦 脇田 岩屋 田野浦 柄杓田 今津 恒見 吉田 曾根 弘 志賀島 奈多 箱崎 博多 福岡 伊崎 南 城南 早良 姪浜 浜崎今津 唐泊 西浦 能古 玄界島 小呂島 大牟田北 大牟田南 筑邦 久間田 浜武 沖端 西宮 永 東宮永 両開 三又青木 大川 上新田 川口 大野島 蓑島 沓尾 長井 稲童 松江浦 八屋 宇島 地島 鐘崎 神湊 加布里 古賀 相島 新宮 福岡 津屋崎 大島 柏原 芦屋 波津 深江 福吉 野北 船越 岐志新町 芥屋 姫島 城島 三潆 瀬高 有明 皿垣開 大和 高田 苅田 西八田 椎田 吉富
佐賀県	佐賀 満島 妙見 唐房 高島 相賀 湊浜 湊岡 屋形石 神集島 伊万里 鹿島 鹿島町 浜 七浦 諸富 大詫間 早津江 南川副 広江 東与賀 久保田 千代田 芦刈 浜玉 肥前 高串 大浦浜 外津 仮屋 名護屋岡 名護屋 波戸 串浦 加唐島 馬渡島 小友 呼子 加部島 片島本部 小川島 江北 白石 福富 有明 多良本部 太良中央 大浦 塩田
長崎県	新三重 福田 長崎西部 長崎港 長崎東部 深堀 茂木 網場 東長崎 佐世保黒島 相浦 佐世保 針尾 佐世保南部 島原 島原三会 真津山 有明諫早 有喜 松原 新城 大村東部 杷島 久賀島 奥浦 福江 長手 崎山 五島 赤島 黄島 大浜 度島 薄香 平戸 中野 紐差 獅子 中津良 津吉 志々伎 松浦 新星鹿 香焼 伊王島 高島 野母崎北部 野母崎南部 蚊焼 為石 多良見 長与 時津 琴海 西彼 瀬川 西彼西海 西彼大島 崎戸 大瀬戸 外海 東彼杵 川棚 橘森山 有明森山 池下 江ノ浦 高来 小長井 有明 南高多比良 土黒 神代 瑞穂 吾妻 愛野 千々石 小浜 南串山 加津佐 口之津 南有馬 西有家 有家 布津 深江 北松大島 生月 館浦 小値賀 宇久 田平 福島 北松鷹島 鹿町 小佐々 富江 黒瀬 大宝 玉之浦 三井楽 岐宿 奈留 神部 若松中央 日ノ島 上五島 飯ノ瀬戸 北魚目 北魚目第一 魚目 有川 崎浦 太田 鯛ノ浦湾 有川神ノ浦 浜串 岩瀬浦 奈良尾 郷ノ浦 勝本 箱崎 壱岐東部 石田 阿須湾 曲 厳原 佐須 久田 豆 酛 東海 浅海 鴨居瀬 三浦湾 大船越 高浜 対馬西海 尾崎 日の出 豊 玉東部 豊玉西部 綱島 唐崎 峰東部 峰西部 佐須奈 上県 伊奈 鰐浦 西泊湾 豊崎 琴 上対馬南部

都道府県名	漁業地区名
熊本県	河内 松尾 小島 沖新 熊本市内陸 飽田 天明 川口 昭和 八代 日奈久 二見 荒尾 牛水 水俣 玉名市西部 玉名市南部 本渡市北部 佐伊津 本 渡市南部 魚貫 牛深 久玉 深海 住吉 宇土市内陸 網田 大岳 郡浦 三 角 戸馳 不知火 松合 富合 松橋 河江 鍋 高道 横島 天水 長洲 千 丁 鏡 文政 竜北・和鹿島 田浦 芦北 津奈木 登立 上 中 湯島 維和 阿村 松島松楠 有明 上津浦 島子 姫戸 大道 高戸 樋島 御所浦 宮 田 棚底 栖本 宮地・中田 大多尾 御領 鬼池 二江 坂瀬川 志岐・都呂 々 富岡 下田・高浜 大江 崎津 宮野河内
大分県	大分 別府 中津 佐伯 大入島 臼杵 津久見 保戸島 高田 杵築 和間 長洲 柳ヶ浦 四日市 真玉 香々地 国見 姫島 富来 国東 武蔵 安岐 大神 日出 佐賀関 神崎 上浦 鶴見 大島 米水津 上入津 下入津 蒲江 名護屋
宮崎県	檳浜 宮崎 青島・内海 島浦 浦城 延岡 土々呂・鯛名・赤水 鶴戸 油津 大堂津 富島 日向 市木 都井 本城 福島 佐土原 南郷 栄松 外浦 高鍋 新富 川南 都農 庵川 門川 北浦
鹿児島県	谷山 鹿児島 東桜島 川内 鹿屋 枕崎 羽島 串木野 島平 黒之浜 阿久 根 西目 名瀬 出水 指宿 岩本 加世田 国分 西之表 牛根 垂水 西桜 島 三島 十島 喜入 山川 穎娃 開聞 笠沙 野間池 大浦 秋目 久志 坊泊 知覧 市来 東市来 日吉 吹上 金峰 里 上甕 浦内 平良 下甕 鹿島 野口 東町 長島 加治木 始良 隼人 福山 志布志 有明 大崎 東 串良 船間 岸良 内之浦 高山 大根占 根占 佐多 佐多岬 中種子 南種 子 上屋久 屋久 大和 宇検 瀬戸内 住用 龍郷 笠利 喜界 徳之島 天 城 伊仙 和泊 知名 与論
沖縄県	那覇 石川 具志川 宜野湾 平良 石垣 浦添 名護 糸満 沖縄 豊見城 国頭 大宜味 東 今帰仁 本部 恩納 宜野座 金武 伊江 与那城 勝連 読谷 嘉手納 北谷 北中城 中城 西原 具志頭 玉城 知念 佐敷 与那原 渡嘉敷 座間味 粟国 渡名喜 南大東 北大東 伊平屋 伊是名 久米島 城辺 下地 上野 伊良部 多良間 竹富 与那国

別表 2

都道府県名	内 水 面 漁 業 地 域 名
北海道	釧路 阿寒川 網走湖 網走川 能取湖 藻琴湖 濤沸湖 江別 コムケ湖 風連川 別当賀川 トーサムポロ沼 石狩 大沼 遊楽部 利別 馬場 太櫓 寿都 黒松内 蘭越 古平 余市 雁里沼 朱鞠内湖 パンケ沼 猿払 猿骨 頓別 浜佐呂間 ライトコロ川 芭露 シブノツナイ湖 洞爺 白老 敷生 社台 ポロト 鵜川 門別 晩成 生花 大津 湧洞 火散布 藻散布 塘路 阿寒湖 阿寒 庶路 茶路 音別 ヤウシュウ別川 ポンヤウシュウベツ川
青森県	合子沢川 野内川 田代沼 八戸馬淵川 県南 新井田川 浅瀬石川 旧十川 二の沢溜池 奥入瀬川 田名部川 小湊川・盛田川 清水川 蟹田川 今別川 増川川 赤石川 中村川 追良瀬川 吾妻川 大童子川 笹内川 山田川 岩木川 平川 十川 平滝沼 藤枝溜池 廻堰大溜池 十三湖 明神沼 前潟 野辺地川 七戸川 十和田湖 蔦沼・長沼 小川原湖 高瀬川 市柳沼・田面木沼 老部川六ヶ所 川内川 大畑川 老部川東通 小老部川 大沼 大沼・左京沼 野牛川 易国間川 目滝川 三戸 馬淵川 島守
岩手県	雫石川東部 築川 閉伊川 津軽石川 盛川 吉浜川 浦浜川 豊沢川 和賀川 淡水 久慈川 上猿ヶ石川 磐井川 鶉住居川 片岸川 熊野川 南部馬淵 雫石川 上北上川 岩手川口 松川 岩洞 田山 稗貫川 猿ヶ石川 西和賀淡水 胆沢川 広瀬川 人首川 衣川 砂鉄川 大川 津谷川 気仙川 大槌川 小鉚川 摂待川 田代川 豊間根淡水 織笠川 安家川 小本河川 小本川 松前川 普代川 西部九戸 有家川 下安家 上馬淵
宮城県	名取川 広瀬川 貞山運河 大川 白石川 松川・澄川 阿武隈川 鳴瀬川 吉田川 江合川 荒雄川 迫川 三迫川 花山 草木川 長崎川 伊豆沼 長沼 北上川 八幡川 水尻川 小泉川
秋田県	常磐 平和町 大館 若竹 鹿角 小坂 鷹巣 比内 森吉 田代 上小阿仁 茂浦 藤琴 馬場目川 岩見川 館町 畑中 岩瀬 生保内 下淀川 悪戸野 薄井 増田 上平城 平方 拾三本塚
山形県	県南 赤川 両羽 最北中部 丹生川 作谷沢 最上川第二 最上川第一 小国川 最上 小国町 西置賜 山戸 温海町 月光川 日向荒瀬 最上川第八
福島県	阿武隈川 夏井川 鮫川 新田川 太田川 大川二 檜枝岐川・只見川 伊南川 只見川一 大島湖・奥只見湖・只見川 尾瀬沼・沼尻川 大川一 檜原湖 小野川湖 阿賀川 猪苗代湖 秋元湖 阿賀川・日橋川 只見川二 沼沢湖 野尻川 久慈川 井出川 木戸川 富岡川 熊川 請戸川 真野川
茨城県	土浦 石岡 鬼怒小貝（小貝川） 鬼怒小貝（鬼怒川） 牛久沼 関東（小貝川） 関東（鬼怒川） 大北川 つくば 大野 鹿島 潮来（外浪逆浦） 潮来（北浦） 牛堀 鬼怒利根（小貝川） 鬼怒利根（鬼怒川） 潤沼 小川 那珂川 久慈川 緒川 十王川 鉾田 大洋 神栖一 神栖二 波崎 麻生（北浦） 麻生（霞ヶ浦） 北浦 玉造 利根川 新利根（東） 新利根（新利根川） 新利根（小野川） 美浦 安中 阿見 古渡 古渡浦 浮島 本新島 霞ヶ浦 玉里 谷和原

都道府県名	内 水 面 漁 業 地 域 名
栃木県	鬼怒川 渡良瀬 黒川 西大芦 荒井川 中禅寺湖 今北 下都賀 鬼怒川南部 粕尾 小倉川 永野川 足尾 茂木 栗山 湯西川 川俣湖 藤原 那珂川南 中 那珂川北部 塩原
群馬県	群馬東毛 上州烏川 桐生両毛 利根沼田 館林邑楽 阪東吾妻 群馬両毛 神 流下流 上野南甘 吾妻上流 東毛新田
埼玉県	埼玉南部 埼玉中央 秩父 入間 児玉郡市 武蔵 埼玉東部 埼玉西部 埼玉 県北部 北埼玉利根
千葉県	江戸川 佐原 与田浦 印旛沼 養老川 黒川だまり 小櫃川 小糸川 湊川 千葉北西部 手賀沼 栗山川 笹川 南白亀川 夷隅川
東京都	多摩川下流二 多摩川河口 中川・荒川 江戸川 新中川 浅川 成木川 多摩 川上流 多摩川中流 多摩川下流一 秋川 峰谷川 岫沢川
神奈川県	川崎河川 酒匂 早川 相模川一 相模川三 厚木 相模川二 芦ノ湖 千歳 中津川 津久井
新潟県	信濃川 鳥屋野潟 佐潟 御手洗潟 鯖石川 鷲川 加治川 加茂川 三面川 刈谷田川 姫川 海川 早川 関川 福島潟・新井郷川 桑取川 胎内川 五十 嵐川 阿賀野川 湯之谷 魚沼 中魚沼 柿崎 能生 荒川 大川 勝木川 国 府川 羽茂
富山県	神通川 小矢部川 片貝川 角川 上市川 上市川上流 白岩川 白岩川上流 黒部川 笹川 小川 井田川 大長谷川 宮川 庄川 百瀬川 庄川上流
石川県	犀川 浅野川 森下川 赤浦潟 新丸 大杉谷 輪島川 町野川 大聖寺 動橋 柴山潟 邑知潟 手取 直海谷 尾口・吉野谷 白峰 大海川 奥原潟 小又 川
福井県	敦賀 武生 小浜市北 小浜市南 大野 勝山 美山 松岡 和泉村 芦原 丸 岡 河野 水月湖 菅湖 三方湖 はす川 美浜 美浜町 大飯
山梨県	山梨中央 峡東 峡北 精進湖 本栖湖 四尾連湖 富士川 早川 秋山 道志 都留 忍野 山中湖 河口湖 西湖 桂川 小菅 丹波山
長野県	裾花川 千曲川上流 諏訪湖・上川 天竜川 青木湖・木崎湖 中津川 犀川 松原湖 釜無川 和知野川 平谷川 根羽川 木曽川 王滝川 姫川上流 姫川 下流 野尻湖 池尻川 千曲川下流
岐阜県	長良川 揖斐川下流 長良川共同 宮川 恵那 長良川中流 土岐川 木曽川共 同 木曽川 可児 木曽川下流 長良川下流 海津 養老 牧田川 揖斐川中流 揖斐川上流 根尾川 美山町 板取川上流 津保川 郡上 石徹白 和良 木 曽川中流 飛騨川 矢作川 益田川 飛騨川共同 馬瀬川下流 馬瀬川上流 丹 生川 庄川 益田川上流 宮川下流 高原川 宮川共同

都道府県名	内水面漁業地域名
静岡県	安倍川 井川湖 興津川 鯨ヶ池 都田川 佐鳴湖 潤井川 稲子川 芝川 稲瀬川 伊東大川 大井川 原野谷川 瀬戸川 鮎沢川 馬伏川 天竜川 阿多古川 稲生沢川 白田川 河津川 青野川 那賀川 岩科川 仁科川 山川 小土肥大川 狩野川 太田川 気田川 天竜川上流一 天竜川上流二 大千瀬川 水窪川 戸中川
愛知県	岡崎 木曾川 庄内川 油ヶ渕 奥矢作湖 矢作川 愛北 豊川 立田村 男川 巴川 巴川上 三河湖 寒狭川上流 本郷 大入川 奈根 漆島川 井戸川 野入川 名倉川 段戸川 大野 鳳来湖 寒狭川下 寒狭川中部
三重県	宮川 宮川上流 櫛田 多気・勢和 香肌 飯高 大河内 上野青山 名張 長瀬 花垣 青蓮寺 飛鳥五郷 桑員 関 河内 嬉野 雲出 大内山川 大山田 赤羽 船津 銚子 熊野北山
滋賀県	本堅田 比叡辻 栗津町 大石龍門 上田上牧町 葛川坊村町 須越町 新庄中町 沖島町 長命寺町 志那町 北山田町 木浜町 赤野井町 志賀町中浜 吉川 夏見 黒滝 安土町下豊浦 西大路 政所 相谷 栗見出在家 川相 栗栖 吉槻 上多良 世継 野瀬 尾上 びわ町南浜 杉野 川合 上丹生 小谷 川並 大浦 西浜 知内 浜分 今津 角川 北川 天増川 市場 北船木 四津川・三和 長尾 勝野 高島 針江
京都府	保津川 賀茂川 久多 由良川（内紀） 舞鶴淡水（南田辺） 上林川（縄手） 宇治川 東別院（東掛） 京淀川 木津川 上桂川（周山） 美山（安掛） 大堰川（天若） 和知町（坂原） 本庄浦 小浜 上宇川 野間
大阪府	芥川 安威川上流 止止呂美 尺代 東能勢 能勢町
兵庫県	武庫川 加古川 羽束川 猪名川 夢前川 千種川 揖保川 竹野川 矢田川 岸田川 円山川 市川 竹田川
奈良県	白砂川 打滝川 初瀬川水域 五條市 月ヶ瀬村 波多野 布目 笠間川 大和川 宇陀川 室生 曽爾村 御杖村 吉野 津風呂湖 下市町 黒滝村 西吉野村 天川村 野迫川村 大塔村 十津川村 下北山村 上北山村 川上村 東吉野村
和歌山県	矢倉脇 新宮 神野市場 市場（紀ノ川本流） 市場（不動谷川・丹生川） 河根 徳田 松瀬 谷口 印南 生馬 安居 太田 高池 七川
鳥取県	日野川 天神川 千代川
島根県	宍道湖 神戸川 神西湖 高津川 斐伊川 江川 周布川 八戸川 三隅川
岡山県	番川 児島湾 吉井川 高梁川 新見 旭川南部 吉井川南部 小田川 芳井 成羽川 旭川中央 湯原 旭川北部 加茂郷 奥津川 久田川 吉野川

都道府県名	内 水 面 漁 業 地 域 名
広島県	広島市内水面 太田川 三篠川 山野川 福山市芦田川 芦田川府中 江の川 西城川 吉和村 木野川 水内川 太田川上流 三段峡 八幡川 可愛川 沼田 川 芦田川上流 田総川 東城川 帝釈峡 神之瀬川
山口県	榎野川八号 榎野川九号 阿武川 大井川 三須 佐波川 芸防 錦川 俵山河 川 深川川 芸防・木野川 島田川 錦川上流 厚東川 厚狭川十一号 厚狭川 十二号 吉田川十三号 吉田川十四号 粟野川 田万川
徳島県	吉野川下流域 勝浦川下流 里浦大津 小松島立江 那賀川中央 橘町 福村 勝浦川 園瀬川 吉野川 鮎喰川 中島 那賀川 那賀川上流 上那賀町 木頭 村 海部川 宍喰 吉野川中央 美郷村 吉野川西部 三好河川 吉野川上流 吉野川第一
香川県	財田川
愛媛県	重信川 石手川 来村川 加茂川 肱川流域 銅山川 大曲川 銅山川中流 関 川 中山川 蒼社川 面河川 肱川上流域 広見川 岩松川
高知県	鏡川 西ノ川 羽根 安芸 赤野 新荘 四万十 松田 野根 奈半利 安田 魚梁瀬 物部 吉野 吉野上流 仁淀 四万十上流
福岡県	室見川 中筑後川 小石原川 矢部川 下筑後川 祓川 今川 岩岳川 八木山 川 上筑後川 花宗池
佐賀県	大川町 筑後川三号 川上川 古湯 筑後川二号 玉島川 厳木川 伊岐佐川 有浦川 朝日ダム 塩田川
長崎県	郡川 志佐 千綿 川棚
熊本県	白川 加勢川 球磨川 明治新田ダブ 郡築ダブ 昭和ダブ 水俣川 菊池川 宮原 今 緑川流域 大鞘川（千丁） 氷川 大江湖ピンヤ 大鞘川（鏡） ひ ろぎ 綾北川槻木
大分県	大分川 三隅川 堅田川 臼杵川 桂川 駅館川 番匠川 北川 大野川 玖珠 川 津江川 山国川
宮崎県	大淀川 八重川 清武川 加江田川 五ヶ瀬川 五ヶ瀬川下流 祝子川 広渡川 塩見川 石並川 福島川 本城川 一ツ瀬川 川内川 石崎川 御池 小丸川 平田川 名貫川 五十鈴川 耳川 北川
鹿児島県	甲突川 川内川 高松川 米ノ津川 大鶴湖 川内川上流 検校川 万之瀬川 高尾野川 網掛川 思川 別府川 天降川 大淀川北部 安楽川